

説明資料
令和6年4月25日
秋田市交通政策課

公共交通網の再編について

本市では、高齢化や人口減少の進行などにより、日常生活を支える交通をはじめとした都市機能の維持が困難な状況になることが懸念されている。

また、公共交通については、利用者の減少や運転手不足に伴う運行便数の削減など、非常に厳しい状況下におかれている。

今後更に人口減少や高齢化が進んでいくなかで、地域における移動手段を確保していくためには、公共交通網の再構築をすすめ、将来にわたり持続可能な公共交通サービスとして維持していく必要がある。

そのため、令和3年3月に「第3次秋田市公共交通政策ビジョン（計画期間：令和3～7年度。以下、「第3次ビジョン」という。）」を策定し、地域の特性に合わせた、持続可能な公共交通網への再編検討を進めており、このたび、本市としての再編路線案を作成したものである。

【本市が目指す公共交通利用環境（第3次秋田市公共交通政策ビジョンより）】



1 バス路線網の再編について

バス路線の再編にあたっては、令和4年度に実施した人流データ等の分析結果を踏まえ、時間帯により異なる移動特性に対応する公共交通網への再編に向け、次の考え方に基づき、秋田市としての再編路線案を作成した。

なお、本案は、バス事業者の意見を聞きながら、現時点の再編案として作成したものであるが、具体的な運行については、バス事業者側で回転地や待機場所などを含めて詳細な検討を行う必要があるため、随時、必要に応じて変更を加えていくことを想定しているものである。

(1) 再編のポイント

ア 路線形状は、事業者の経済的合理性だけでなく、地域の移動手段確保という観点を重視

イ 運行頻度向上のため、長距離路線を減らし、乗換えを前提として短い路線を組み合わせる

ウ バス運転士が一定程度減少していくことも想定し、現行より少ない車両台数で検討

2 再編路線網の考え方（別添図1、2および次頁再編路線案一覧参照）

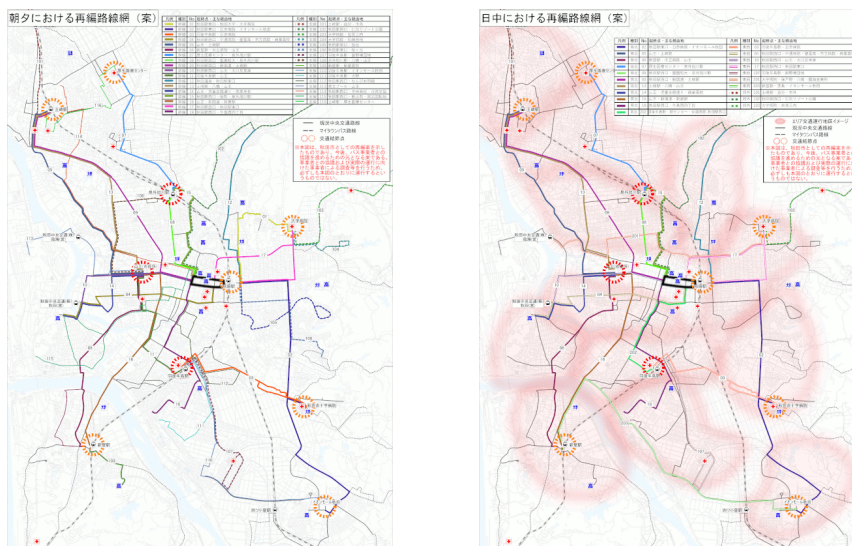
(1) 朝夕の路線網（図1）

- ・総合病院・高等学校等・山王などの短時間に移動が集中する施設・地区と鉄道駅等結節点を結ぶ路線を幹線路線として位置づけ
- ・居住地（幹線路線によりカバーできない地区）と鉄道駅等結節点を結ぶ路線を支線として設定

(2) 日中の路線網（図2）

- ・地域内の短距離移動については「エリア交通」によりカバー
- ・地域間の移動は主に南北・東西方向で運行する路線バス・鉄道への乗り継ぎにより移動

再編路線図案（図1、2参照）



再編路線案一覧（凡例・番号は別添図面と一致）

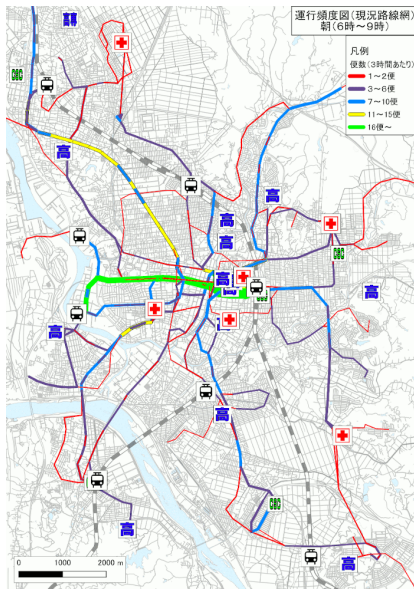
凡例	種別	No	病院	通学	通勤	起終点・主な経由地
	幹線	01	○	○		秋田駅東口 - 秋田大学 - 大学病院
	幹線	02	○	○		秋田駅東口 - 日赤病院 - イオンモール秋田
	幹線	03	○			羽後牛島駅 - 日赤病院
	幹線	04	○	○		秋田駅西口 - 中通病院・聖霊高 - 市立病院 - 商業高校
	幹線	05			○	山王 - 土崎駅
	幹線	06	○		○	新屋駅 - 市立病院 - 山王
	幹線	07	○			厚生医療センター - 泉外旭川駅
	幹線	08		○		秋田駅西口 - 聖園短大 - 泉外旭川駅
	幹線	09		○		秋田駅西口 - 新国道 - 土崎駅
	幹線	10			○	秋田駅西口 - 山王 - 大川反車庫
	幹線	11	○			羽後牛島駅 - 山王
	幹線	12			○	秋田温泉 - 秋田駅東口
	幹線	13			○	土崎駅 - 八橋 - 山王
	幹線	14		○		山王 - 児童会館通り - 商業高校
	幹線	15			○	秋田駅西口 - 桜町 - 泉外旭川駅
	幹線	16			○	山王 - 新国道 - 新屋駅
	幹線	17	○			秋田駅西口 - 秋田駅東口
	幹線	18		○	○	秋田駅西口 - 牛島西四丁目
	支線	101				土崎駅 - 追分 - 市外
	支線	102				秋田駅西口 - 仁別リゾート公園
	支線	103				大学病院 - 岩見三内
	支線	104				大学病院 - 松崎団地
	支線	105				秋田駅東口 - 桜台
	支線	106				秋田駅東口 - 桜ヶ丘
	支線	107				羽後牛島駅 - 御野場団地
	支線	108				泉外旭川駅 - 八橋・山王
	支線	109				新屋駅 - 新屋高校
	支線	110				羽後牛島駅 - イオンモール秋田
	支線	111				羽後牛島駅 - 仁井田大野
	支線	112				秋田駅西口 - なんぴあ別館
	支線	113				県立プール - 山王
	支線	114				秋田駅西口 - 中央高校 - 市民生協
	支線	115				秋田駅西口 - 割山町 - 南浜回転地
	支線	116				土崎駅 - 厚生医療センター
	東西	201				大学病院 - 保戸野 - 八橋 - 臨海営業所
	南北	202				羽後牛島駅 - 卸センター - 中通病院 - 秋田駅
	東西	203				新屋駅 - 茨島 - イオンモール秋田

(3) 運行頻度

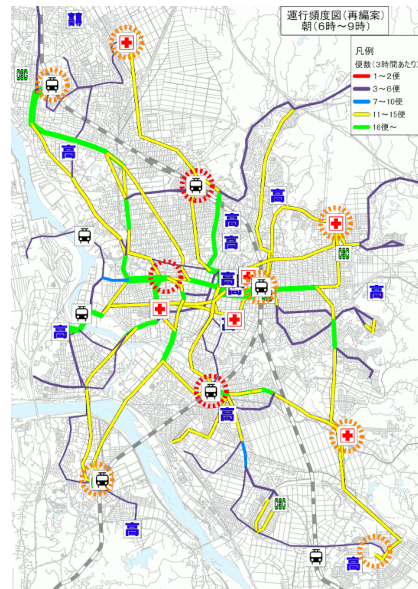
- ・ 現況の秋田駅に集中する距離の長い路線網から、乗換えを前提とした短い路線の組合せによる路線網へ再編
- ・ 運行頻度の地域間バランスに配慮し、短い路線を一定頻度で運行することで、利用しやすく乗り継ぎもしやすい路線網を目指す

ア 朝夕の時間帯における運行頻度（別添拡大図（図3）参照）

▼現況路線網

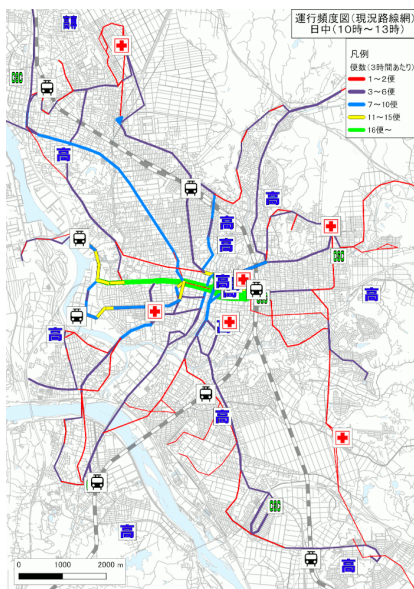


▼再編案

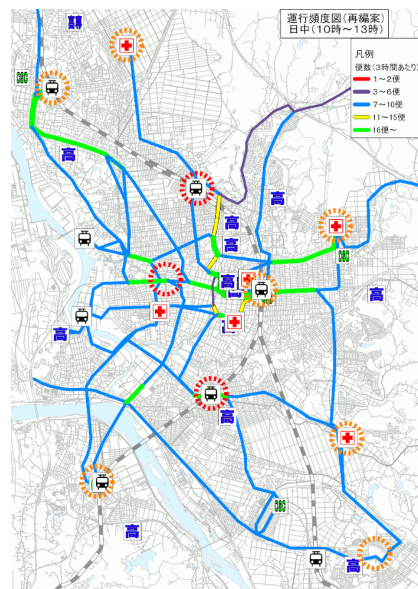


イ 日中の時間帯における運行頻度（別添拡大図（図4）参照）

▼現況路線網



▼再編案



3 今後の予定

令和6年度

具体的な運行経路・ダイヤ作成に向けた調整・協議
支援のあり方検討（新たな支援制度の構築）

7年度

実証運行の実施、許認可等手続き開始

8年度

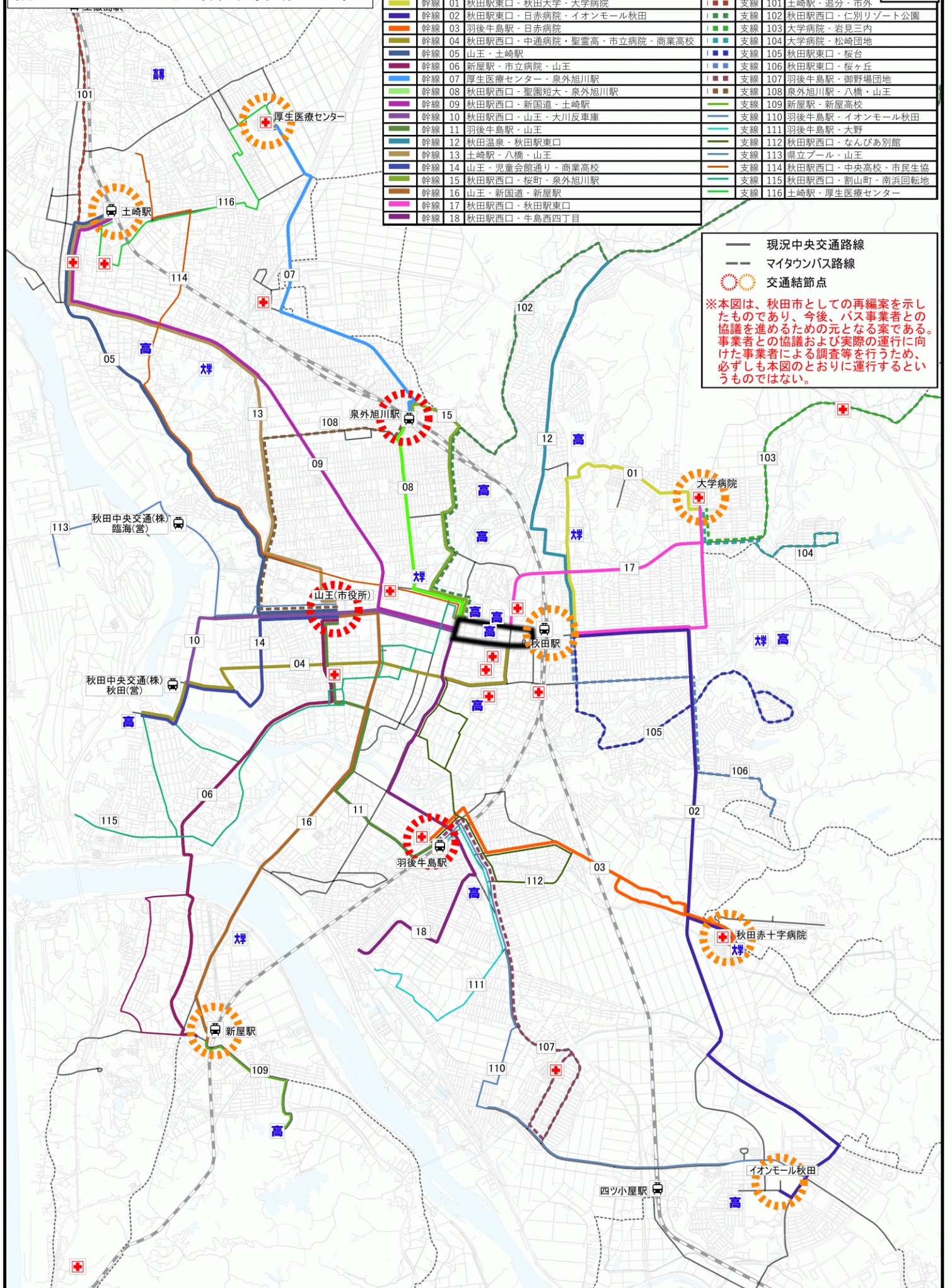
段階的に再編路線での営業運行開始

朝夕における再編路線網（案）

図 1

凡例	種別	No	起終点・主な経由地	凡例	種別	No	起終点・主な経由地
■	幹線	01	秋田駅東口・秋田大学・大学病院	■	支線	101	土崎駅・追分・市外
■	幹線	02	秋田駅東口・日赤病院・イオンモール秋田	■	支線	102	秋田駅西口・仁別リゾート公園
■	幹線	03	羽後牛島駅・日赤病院	■	支線	103	大学病院・岩見三内
■	幹線	04	秋田駅西口・中通病院・聖雲高・市立病院・商業高校	■	支線	104	大学病院・松崎団地
■	幹線	05	山王・土崎駅	■	支線	105	秋田駅東口・桜ヶ丘
■	幹線	06	新屋駅・市立病院・山王	■	支線	106	秋田駅東口・桜ヶ丘
■	幹線	07	厚生医療センター・泉外旭川駅	■	支線	107	羽後牛島駅・イオンモール秋田
■	幹線	08	秋田駅西口・聖園短大・泉外旭川駅	■	支線	108	泉外旭川駅・八橋・山王
■	幹線	09	秋田駅西口・新国道・土崎駅	■	支線	109	新屋駅・新屋高校
■	幹線	10	秋田駅西口・山王・大川反車庫	■	支線	110	秋田駅西口・中央高校・市民生協
■	幹線	11	羽後牛島駅・山王	■	支線	111	羽後牛島駅・大野
■	幹線	12	秋田温泉・秋田駅東口	■	支線	112	秋田駅西口・なんびあ別館
■	幹線	13	土崎駅・八橋・山王	■	支線	113	県立プール・山王
■	幹線	14	山王・児童会館通り・商業高校	■	支線	114	秋田駅西口・中央高校・市民生協
■	幹線	15	秋田駅西口・桜町・泉外旭川駅	■	支線	115	秋田駅西口・割山町・南浜回転地
■	幹線	16	山王・新国道・新屋駅	■	支線	116	土崎駅・厚生医療センター
■	幹線	17	秋田駅西口・秋田駅東口				
■	幹線	18	秋田駅西口・牛島西四丁目				

— 現況中央交通路線
 - - - マイタウンバス路線
 ● 交通結節点
 ※本図は、秋田市としての再編案を示したものであり、今後、バス事業者との協議を進めるための元となる案である。事業者との協議および実際の運行に向けた事業者による調査等を行うため、必ずしも本図のとおりには運行するというものではない。

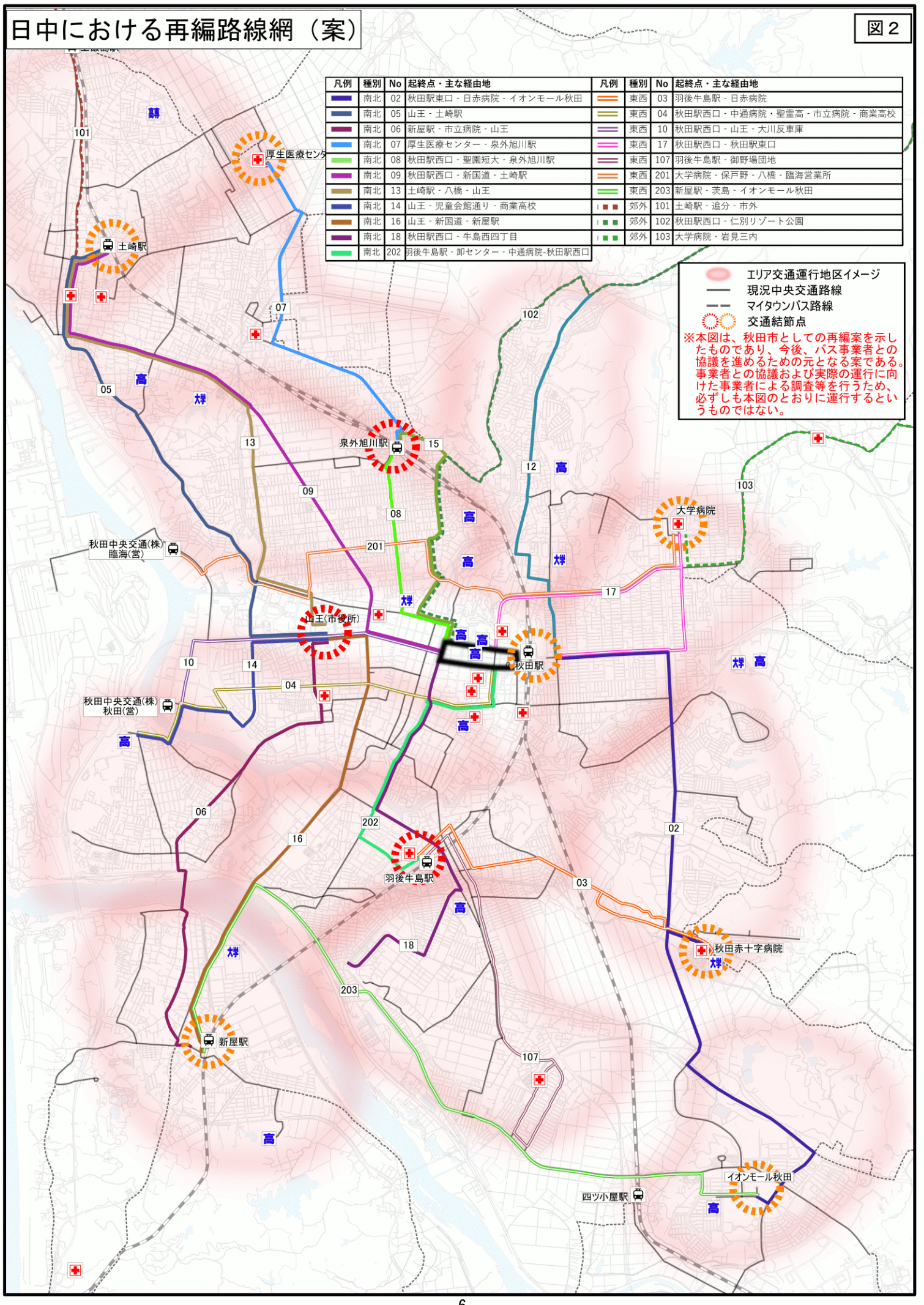


日中における再編路線網（案）

図 2

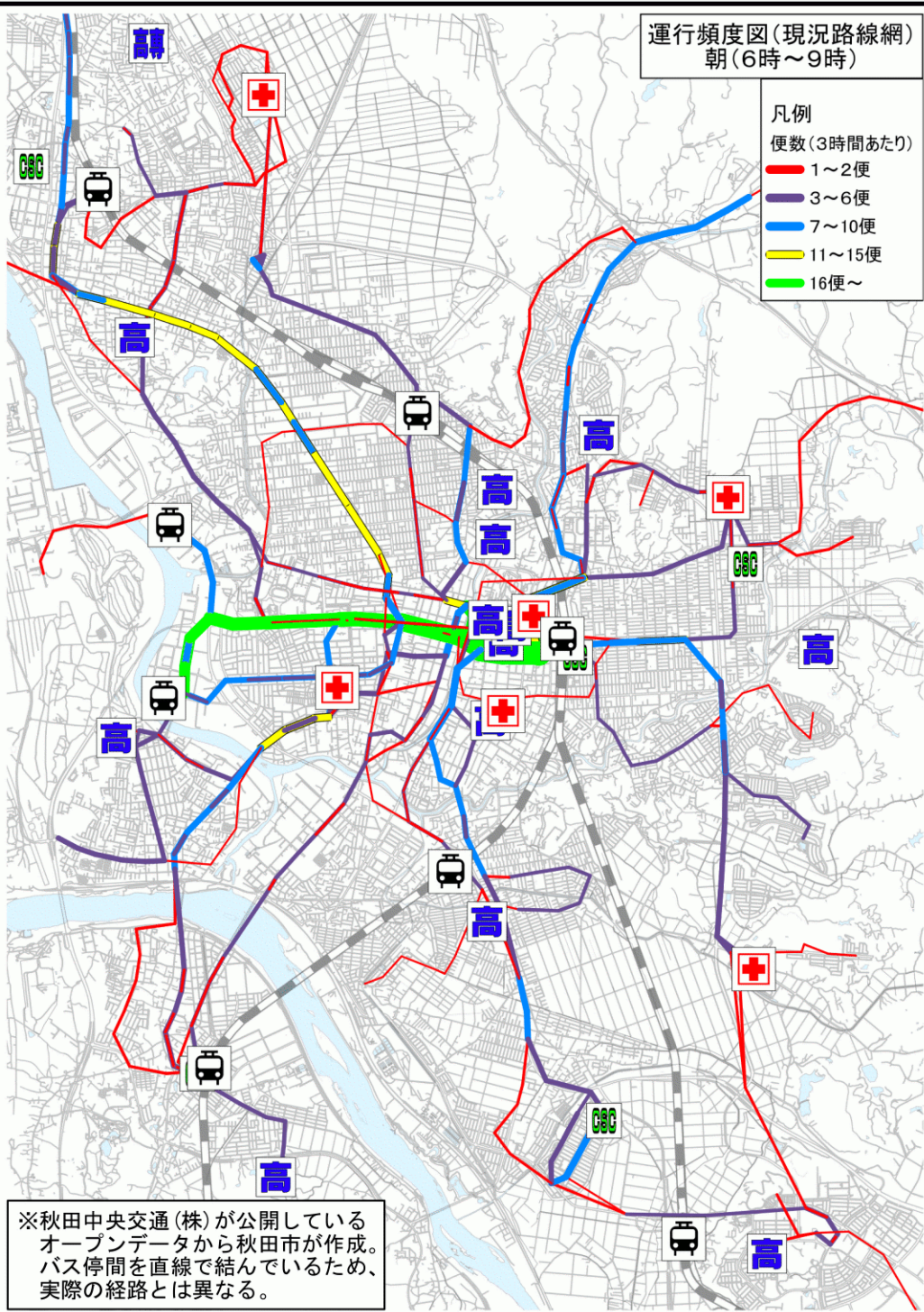
凡例	種別	No	起終点・主な経由地	凡例	種別	No	起終点・主な経由地
	南北	02	秋田駅東口・日赤病院・イオンモール秋田		東西	03	羽後牛島駅・日赤病院
	南北	05	山王・土崎駅		東西	04	秋田駅西口・中通病院・聖霊高・市立病院・商業高校
	南北	06	新屋駅・市立病院・山王		東西	10	秋田駅西口・山王・大川反車庫
	南北	07	厚生医療センター・泉外旭川駅		東西	17	秋田駅西口・秋田駅東口
	南北	08	秋田駅西口・聖園短大・泉外旭川駅		東西	107	羽後牛島駅・御野場団地
	南北	09	秋田駅西口・新国道・土崎駅		東西	201	大学病院・保戸野・八橋・臨海営業所
	南北	13	土崎駅・八橋・山王		東西	203	新屋駅・茨島・イオンモール秋田
	南北	14	山王・児童会館通り・商業高校		郊外	101	土崎駅・追分・市外
	南北	16	山王・新国道・新屋駅		郊外	102	秋田駅西口・仁別リゾート公園
	南北	18	秋田駅西口・牛島西四丁目		郊外	103	大学病院・岩見三内
	南北	202	羽後牛島駅・卸センター・中通病院-秋田駅西口				

エリア交通運行地区イメージ
 現況中央交通路線
 マイタウンバス路線
 交通結節点
 ※本図は、秋田市としての再編案を示したものであり、今後、バス事業者との協議を進めるための元となる案である。事業者との協議および実際の運行に向けた事業者による調査等を行うため、必ずしも本図のとおりには運行するというものではない。



運行頻度図(現況路線網)
朝(6時~9時)

- 凡例
便数(3時間あたり)
- 1~2便
 - 3~6便
 - 7~10便
 - 11~15便
 - 16便~

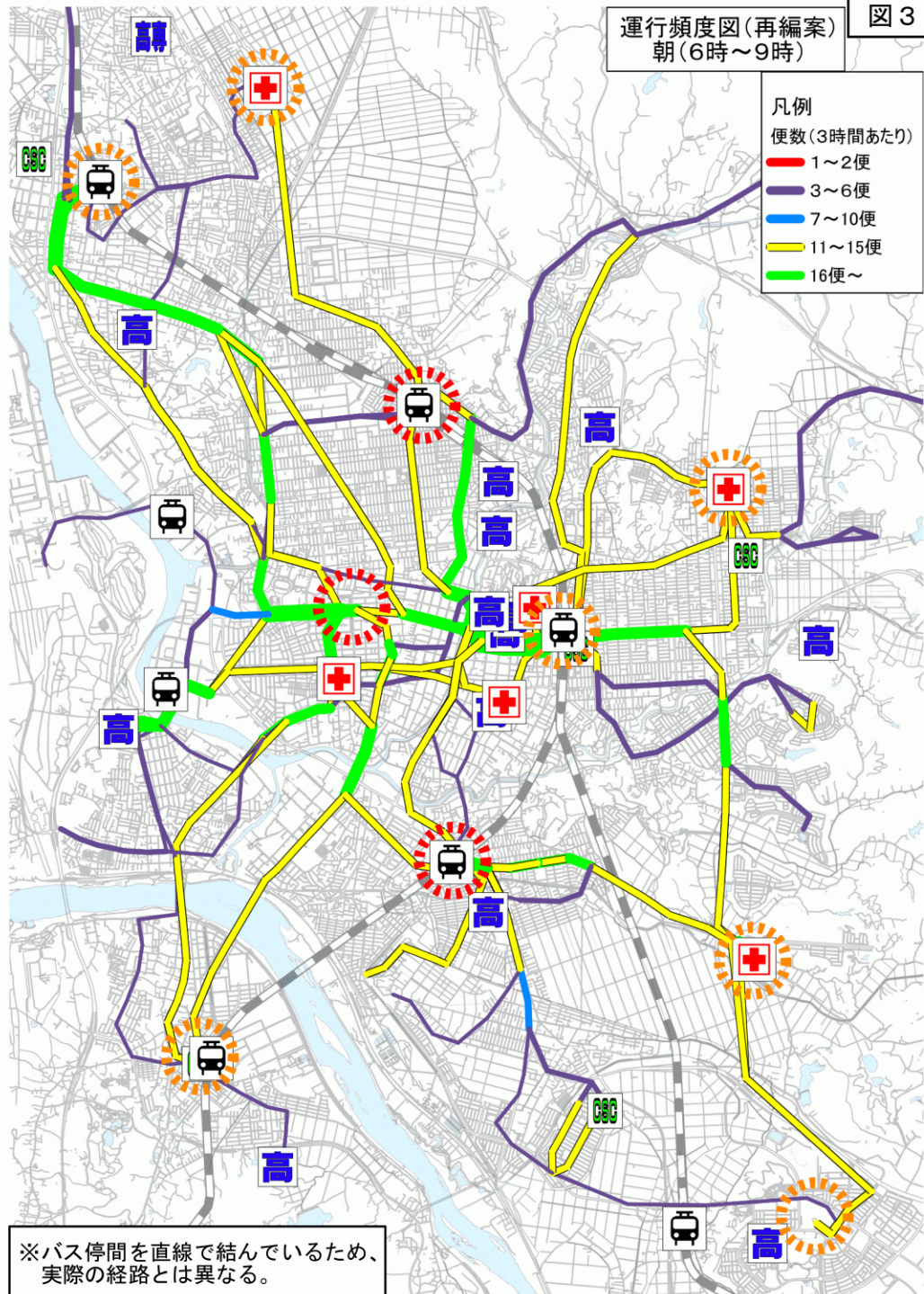


※秋田中央交通(株)が公開しているオープンデータから秋田市が作成。バス停間を直線で結んでいるため、実際の経路とは異なる。

図 3

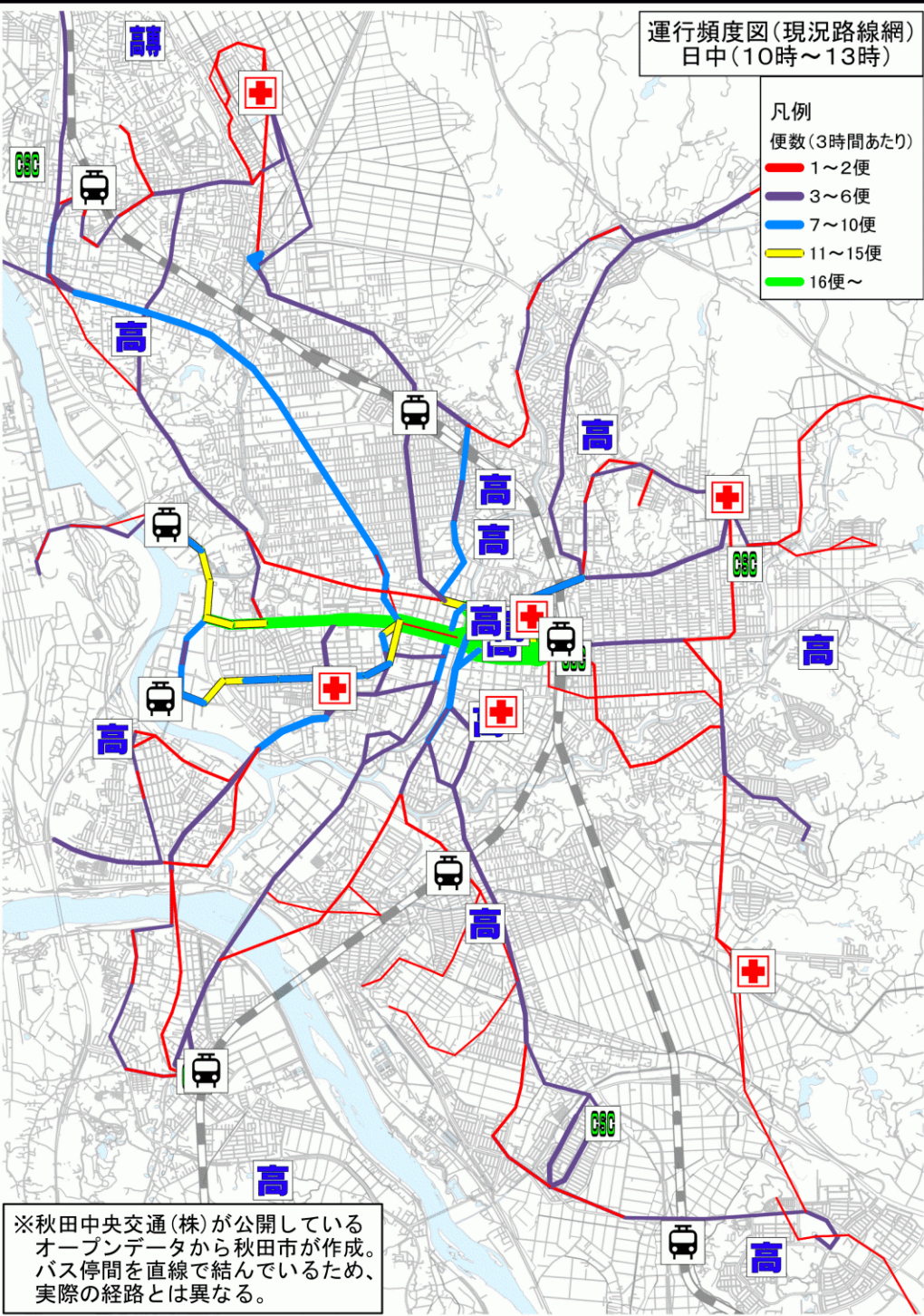
運行頻度図(再編案)
朝(6時~9時)

- 凡例
便数(3時間あたり)
- 1~2便
 - 3~6便
 - 7~10便
 - 11~15便
 - 16便~



※バス停間を直線で結んでいるため、実際の経路とは異なる。

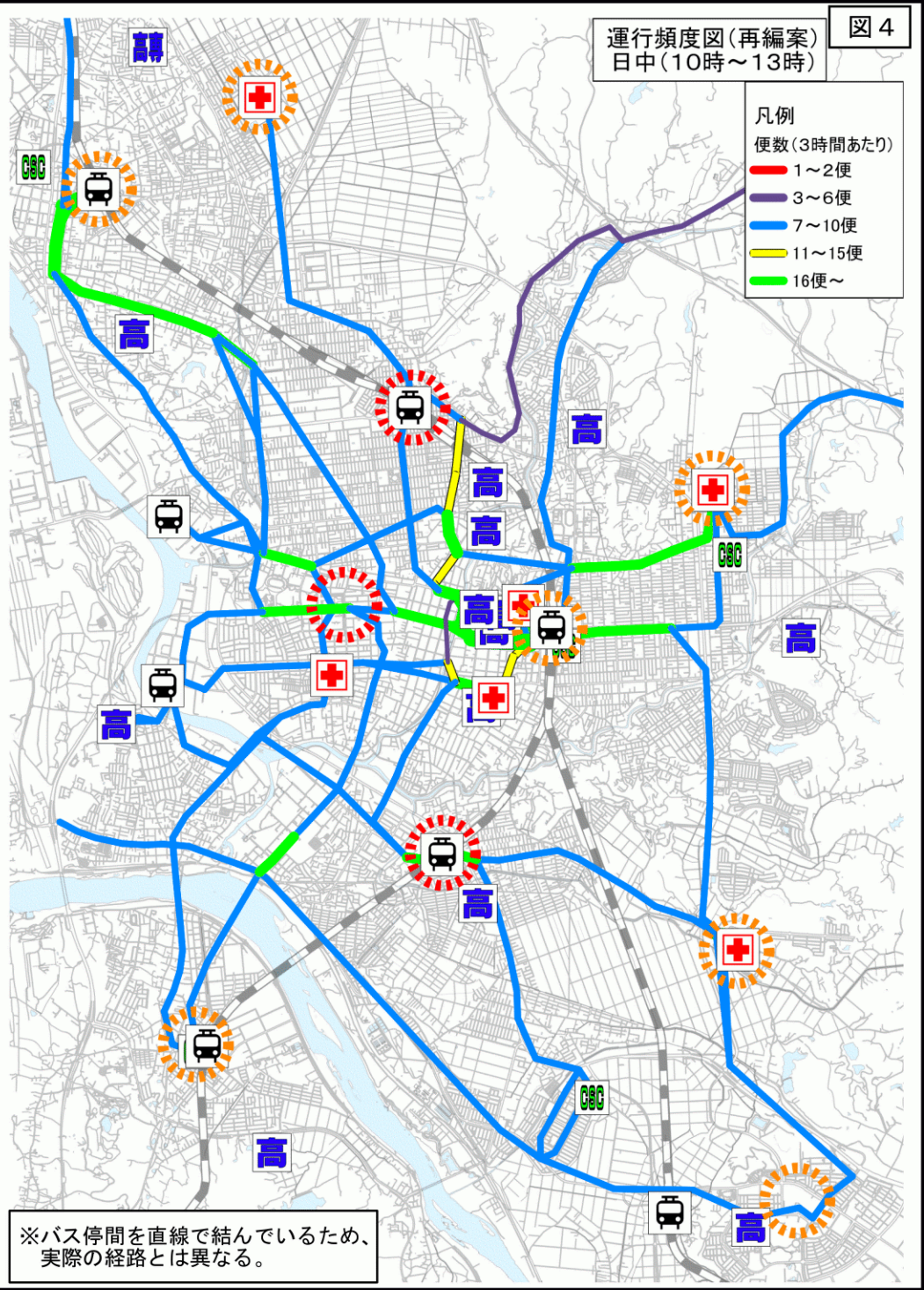
運行頻度図(現況路線網)
日中(10時~13時)



※秋田中央交通(株)が公開しているオープンデータから秋田市が作成。バス停間を直線で結んでいるため、実際の経路とは異なる。

図 4

運行頻度図(再編案)
日中(10時~13時)



※バス停間を直線で結んでいるため、実際の経路とは異なる。